

# 農 研 速 報

平成30年8月22日発行  
茨城県農業総合センター農業研究所  
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402  
TEL029-239-7212 FAX029-239-7306

## 麦の生育状況

地域名	麦種 (品種)	生育 ステージ	対平年 遅速	生育(作柄・品質)概況等
水 戸	11月6日播種 小麦 (さとのそら)	収穫済	かなり早い (6日早い)	<p>気象概況:麦類の生育期間(過去5年間の平均値との比較、図1) 平均気温:11月(概ね播種から出芽期)は低く、12月～2月(概ね出芽期から分けつ期)は低く、3月(概ね茎立期)はかなり高く、4月(概ね小麦の茎立期から出穂期)はかなり高く、5月～6月第4半旬(概ね小麦の出穂期から成熟期)は平年並だった。 降水量:11月はやや少なく、12月～2月はかなり少なく、3月はかなり多く、4月は少なく、5月～6月第4半旬はかなり多かった。</p> <p>日照時間:11月はやや多く、12月～2月はかなり多く、3月は多く、4月は平年並で、5月～6月第4半旬はかなり少なかった。</p> <p>生育の概要(表1、図2) 平均気温は11月～2月が低かった一方、3月～4月はかなり高かった。このため、主稈葉数および茎数は平年より少なく推移した。草丈は、3月上旬までは平年より短かったが、3月下旬以降は平年より長く推移した。出穂期および成熟期は、ともに平年よりかなり早かった。穂数は平年に比べ小麦(11月6日播種)で1割、六条大麦で2割、小麦(11月20日播種)で3割程度少なかった。整粒重は11月6日播種では3品種とも平年並だったが、小麦(11月20日播種)では平年より少なかった。</p> <p>各麦の生育概要は次のとおりであった。 (11月6日播種) ●さとのそら 主稈葉数は平年よりかなり少ない～やや少なく推移した。草丈は12月～3月上旬は平年並だったが、3月中旬以降は平年より長かった。茎数は平年よりかなり少ない～少なく推移した。出穂期は平年より8日早く、成熟期は平年より6日早かった。稈長は平年より短く、倒伏は認められなかった。穂数は平年より少なく、一穂当たり稈実粒数は平年並だった。粗子実重および整粒重(平年比92%)はともに平年並だった。千粒重は平年より重く、容積重は平年並で、タンパク質含有率は平年よりやや低かった。検査等級は1等であった。</p> <p>●カシマムギ 主稈葉数は3月上旬までは平年より少ない～やや少なく、3月中旬以降は平年並に推移した。草丈は3月上旬までは平年よりやや短かったが、3月中旬以降は長い～かなり長かった。茎数はかなり少ない～やや少なく推移した。出穂期は平年より9日早く、成熟期は平年より5日早かった。稈長は平年よりやや短く、倒伏は認められなかった。穂数は平年より少なく、一穂当たり稈実粒数は平年よりやや少なかった。粗子実重および整粒重(平年比101%)はともに平年並だった。千粒重および整粒歩合は平年並で、タンパク質含有率はやや低かった。検査等級は1等であった。</p> <p>●カシマゴール 主稈葉数は平年より少ない～やや少なく推移した。草丈は3月上旬までは平年並だったが、3月中旬以降は平年よりかなり長かった。茎数は平年よりかなり少ない～やや少なく推移した。出穂期は平年より9日早く、成熟期は平年より5日早かった。稈長は平年よりやや短く、倒伏は認められなかった。穂数および一穂当たり稈実粒数は平年よりやや少なかった。粗子実重および整粒重(平年比109%)はともに平年並だった。千粒重および整粒歩合は平年並で、タンパク質含有率は平年より低かった。検査等級は1等であった。</p> <p>(11月20日播種) ●さとのそら 主稈葉数は平年より少ない～やや少なく推移した。草丈は12月は平年よりかなり短く、1月下旬から3月下旬は平年並で、4月上旬は平年より長かった。茎数は平年よりかなり少ない～やや少なく推移した。出穂期は平年より7日早く、成熟期は平年より6日早かった。稈長は平年より短く、倒伏は認められなかった。穂数および一穂当たり稈実粒数は平年よりかなり少なかった。粗子実重および整粒重(平年比84%)はともに平年より少なかった。千粒重は平年よりかなり重く、容積重は平年より重く、タンパク質含有率は平年並だった。検査等級は1等であった。</p>
	六条大麦 (カシマムギ)	収穫済	かなり早い (5日早い)	
	(カシマゴール)	収穫済	かなり早い (5日早い)	
	11月20日播種 小麦 (さとのそら)	収穫済	かなり早い (6日早い)	
			※対平年遅速 は、成熟期を 基に表記した。	

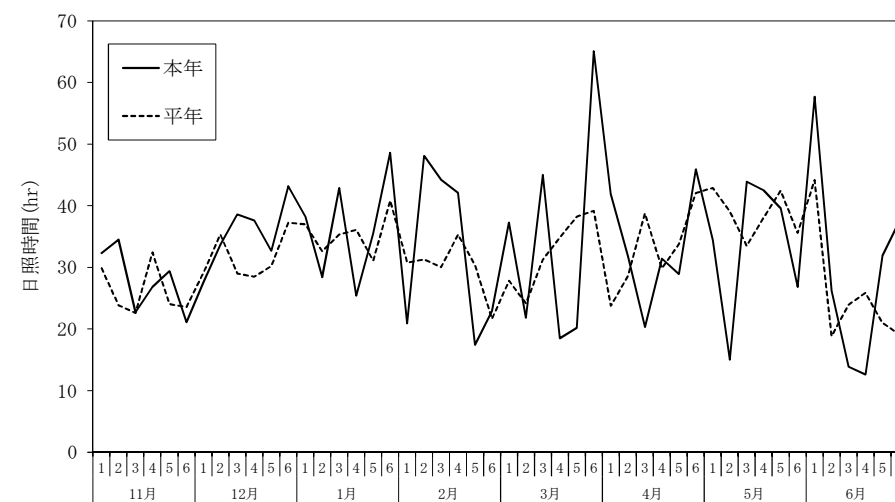
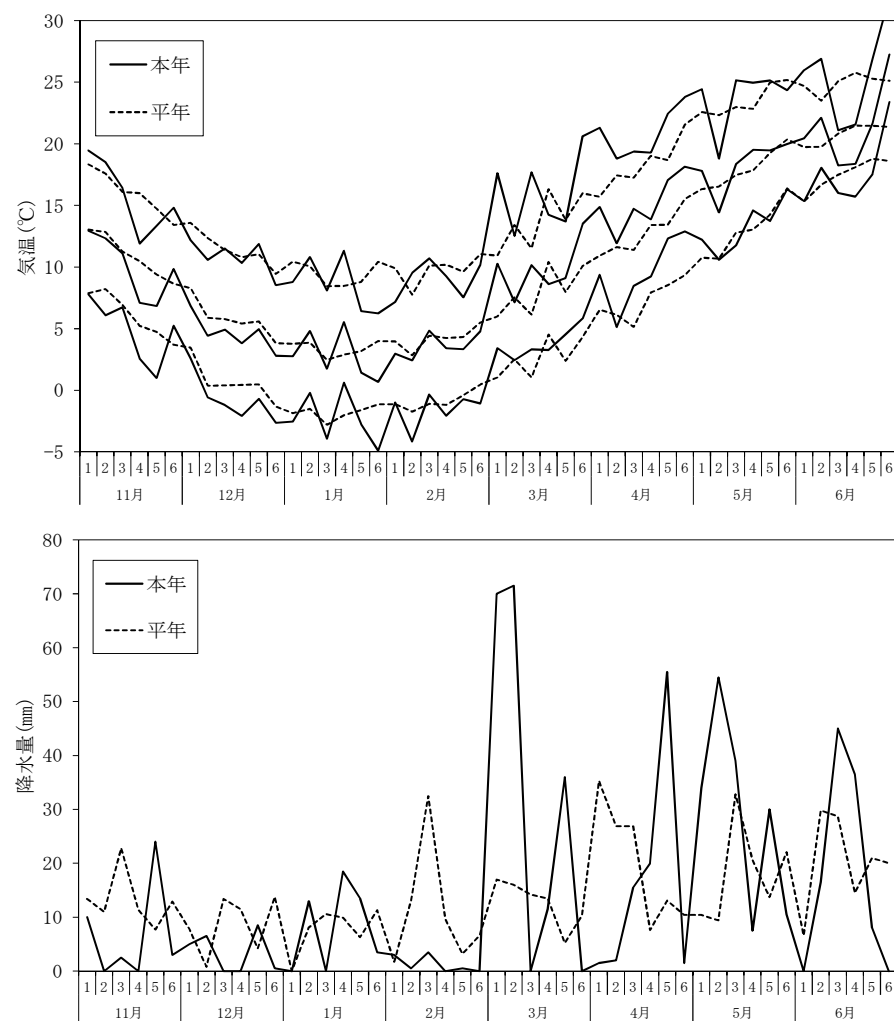


図1 平成29～30年半旬別気象経過図  
(水戸地方気象台データを参考に作成。平年値は直近5年間の平均値。)

表1 畑における生育(水戸市 茨城県農総セ農研 作物研究室)

播種期 (月.日)	麦種	品種名	出穂期			成熟期			登熟日数			稈 長			穂 長			穂 数		
			本 年 (月.日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (月.日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/m <sup>2</sup> )	前年比 (%)	平年比 (%)
11.6	小麦	さとのそら	4.14	-7	-8	6.2	-8	-6	49	-1	+2	81.3	91	93	8.9	100	102	672	75	88
	六条大麦	カシマムギ	4.06	-10	-9	5.20	-5	-5	44	+5	+4	83.2	93	94	4.2	94	94	457	71	78
		カシマゴール	4.04	-9	-9	5.20	-4	-5	46	+5	+4	83.0	92	94	4.1	98	102	572	76	83
11.20	小麦	さとのそら	4.18	-6	-7	6.4	-8	-6	47	-2	+1	76.8	91	93	8.0	93	93	470	56	65

播種期 (月.日)	麦種	品種名	倒伏程度			一穂当たり稈実粒数			粗子実重			整粒重			整粒歩合		
			本 年	前 年	平 年	本 年 (粒)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (kg/a)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (%)	前 年 (%)	平 年 (%)
11.6	小麦	さとのそら	0.0	0.0	0.0	28.5	95	103	53.6	76	91	53.1	77	92	99	97	99
	六条大麦	カシマムギ	0.0	0.0	1.0	48.0	87	93	60.3	75	93	56.2	80	101	93	87	87
		カシマゴール	0.0	0.0	1.0	44.6	89	95	67.8	76	99	60.1	81	109	89	83	81
11.20	小麦	さとのそら	0.0	0.0	0.0	25.8	79	88	48.5	72	83	48.1	73	84	99	98	99

播種期 (月.日)	麦種	品種名	千粒重			容積重			タンパク質含有率			外観品質			検査等級		
			本 年 (g)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (g/L)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (%)	前 年 (%)	平 年 (%)	本 年	前 年	平 年	本 年	前 年	前々年
11.6	小麦	さとのそら	42.7	113	106	832	99	100	11.1	12.0	11.7	5.0	5.0	5.6	1	1	1
	六条大麦	カシマムギ	33.5	112	105	739	104	104	9.9	10.6	10.6	4.0	5.0	5.4	1	1	1
		カシマゴール	31.1	105	100	733	102	101	9.0	10.3	10.2	5.0	6.0	5.7	1	2	1
11.20	小麦	さとのそら	42.5	111	110	839	100	101	11.4	11.8	11.4	5.0	5.0	5.5	1	1	1

播種期 (月.日)	麦種	品種名	本年 粒厚分布(重量%)							平年 粒厚分布(重量%)						
			2.8mm 以上	2.8～ 2.5	2.5～ 2.4	2.4～ 2.3	2.3～ 2.2	2.2～ 2.0	2.0mm 以下	2.8mm 以上	2.8～ 2.5	2.5～ 2.4	2.4～ 2.3	2.3～ 2.2	2.2～ 2.0	2.0mm 以下
11.6	小麦	さとのそら	65.4	29.2	3.5	1.0	0.5	0.4	0.0	63.0	28.3	6.2	1.4	0.7	0.4	0.1
	六条大麦	カシマムギ	4.5	47.5	23.5	12.5	5.3	5.4	1.4	6.1	33.5	26.6	13.0	7.6	9.5	3.7
		カシマゴール	3.0	30.5	23.7	22.0	9.6	8.9	2.5	2.9	23.1	28.3	17.0	9.3	12.8	6.6
11.20	小麦	さとのそら	71.1	23.7	3.1	1.2	0.4	0.5	0.1	55.5	32.7	8.5	1.8	0.6	0.7	0.1

- 注) 1) 圃場(来歴) : 表層腐植質黒ボク土(前作休耕)  
3) 施肥量 : N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=0. 6-0. 8-0. 7kg/a  
5) 平年値 : 平成24～28年播種の結果の平均。  
7) 倒伏程度 : 0(無)～5(甚)の6段階  
9) 千粒重・容積重・タンパク質含有率はグレーダー調製後の整粒で計測した。  
11) タンパク質含有率は近赤外線多成分分析機(インフラテック1241型)による。水分13. 5%換算。  
13) 検査等級 : JA全農いばらき米穀部による。1 : 1等、2 : 2等、外 : 等外
- 2) 播種量 : 0. 8kg/a  
4) 播種様式 : 畦幅30cm、シーダーテープ播種  
6) 麦踏み : 12月14日(11月6日播種のみ)、1月16日、2月15日。  
8) 整粒重 : 小麦は2. 3mm、六条大麦は2. 2mmの篩上の子実重。  
10) 粗子実重・整粒重・千粒重は、小麦が水分12. 5%、六条大麦が水分13. 0%に換算した。  
12) 外観品質 : 1(上の上)～9(下の下)

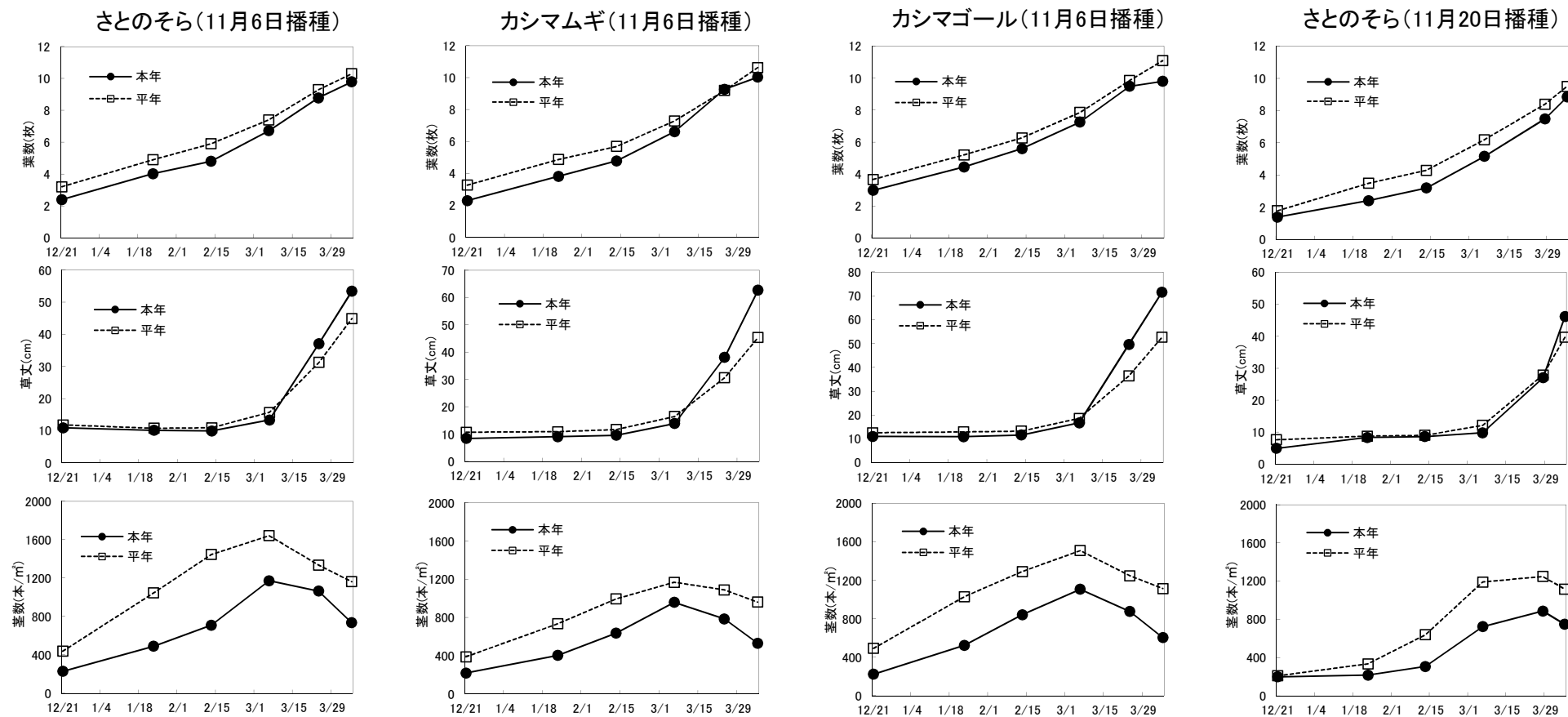


図2 葉数・草丈・茎数の推移

## 気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

